まちづくり懇談会内容

日 時： 令和 6 年 11 月 15 日(金)16:00~17:20

場 所： 中里公民館

出席者： 7 人

1. 開 会
2. 町長挨拶
3. 懇 談
 - (1) 主要施策の取組状況について 資料①参照
 - (2) 自由懇談
4. その他
 - ・資料②参照 ネイチャーポジティブの実現に向けて
 - ・資料③参照 紙の保険証の発行について
 - ・資料④参照 緊急告知 FM ラジオについて
5. 閉 会

【自由懇談・そのほかの質疑など】

■学生寮別館について

- 町 民 既存の寮の部屋が個室なのに新しく作る寮の部屋はなぜ 2 人部屋なのか。1 人部屋のほうが良いのではないか。上下関係などで問題があるかもしれないので心配だ。
- 教 育 長 チームワークを作り上げるには必要だと思っている。1 年生から 3 年生までいろいろな組み合わせを作っていく。全国で 60 チーム以上ある中で、それぞれの監督などからたくさんの意見を聞いたうえで仕組みを作ってきた。1 人部屋もいいがチームとしての活動を考えている。全校で 20 人という中学校から来た生徒や、学年で 200 人だったという中学校から来た生徒もいるが集団で社会性を身に着けることが重要。すべてを個別にするといった考えはなくし、今のところうまくいっていると思っている。

■基盤整備について

- 町 民 中里は基盤整備がこの先 10 年、15 年先になるが、その時に農家をやっている人が何人いるのかなど。残った人でお金を負担したら農家をやっていけるのか。なぜ道営事業でやって国営事業でやらないのか。今から取り組んでいかなかったら国営になっていかない。農家負担を減らすことが農家を守ることになると思うが。農家つぶれるとなると、改良区の賦課金の未納も出てきて、弁護士使って自己破産してしまうと思う。そうなるとその賦課金を皆さんが負担するか役員が負担しなければならなくなると思う。これからは負担の少ない国営事業にするべきと考えるが。
- 町 長 北海道との協議では大体栗山町に配分される予算は年間 30 億円程度である。道営でやる場合はこのような順番と規模感でやるということで予定を示させてもらった。提案の国営事業について地元とよく協議しながら、ある程度広さが必要に

なる。道営と国営と一緒に進めていけるなら、もっとスピード感を持ちながらやれると思う。国営はこれからの協議なので、また期成会のほうにも聞かせてもらいたい。道営でやるメリットとデメリット、国営でやるメリット・デメリットがあるのでそれを踏まえて地域が一体となって望むのであれば進めるのも一つだと思う。国営の条件を満たすためには、地域の個々の農家さんの同意がない限りできないのでそこも含めてこれから地域と連合期成会、町、土地改良区と一緒に進んで協議させてもらいたい。

■木の伐採の要望

町 民 去年も要望を出したが角田幹線排水路の中里と共和の境に木が何本も生えているので伐採を町へ依頼した。そこにごみが捨てられて困っている。

町 長 現場を確認し連絡したい。

■大雨による角田幹線排水路の増水について

町 民 大雨が降ると角田幹線排水路の水位が上がってしまうので一部柵きょう板を設置した方が流れが良くなると思うが

町 長 技術の担当者に見てもらって検討したいと思う。

■墓地の入り口を広げてほしい

町 民 トキト山のお墓の入り口をもう少し広くできないのか。車の出入りが危ない。

環境政策課長 これまでに同様の要望をいただいている。現在は出入り口を広げようと土地の所有者の方とやり取りしている。草木で見通しの悪い部分については管理したいと思っている。

■中学校の部活動の外部指導者について

町 民 外部指導者の関係は進んでいるのか。

教 育 長 地域の部活移行については土曜日・日曜日ということが国から示されている内容。栗山だけで部活が行えないものについては、例えば、バレーボールであれば南幌町が中心となってチームを立ち上げてもらって栗山の生徒が所属している。また、剣道のように地域で教えてくれていてそこに教員が手伝いに加わるパターンなどがある。また、小学校のサッカーでは、全道各地でクラブ化しているなか栗山は単独でやっている。しかし、中学校に上がるとクラブチームがたくさんあり、クラブチームに入る子も多いので中体連には単独参加できない。現状では、できうる部活から考えながらやっている。指導者が高齢になってクラブが解散した種目などもあり、少しずつ進んではいるが部活動の種類によって状況が異なる。

■道の駅の計画について

町 民 誰かが公園球場をつぶして道の駅を作る計画があると言っていたが本当か。

町 長 現在、全道各地に道の駅があるということもあり栗山町でもまったく検討していないということはない。国道 234 号の 4 車線化を進めており、国道が 4 車線化されると、公園球場が引っかかってしまうので、公園球場を移転し、空いたところに道の駅を整備するといった意見がある。道内で国道の 4 車線化がすすめられる交通量の目安は一日 2 万台から 2 万 5 千台位と言われているが、国道 234 号は 1 日平均 8000 台程度しか交通量がない。そこで、右折レーンのない交差点 9 か所

の拡幅改良工事を推進している。来週にも期成会で要望するため上京してくるが、9か所の拡幅工事が完了したら部分的に繋げ4車線化を進めようという戦略。道の駅については具体的な計画はないが、整備検討については第7次総合計画にも載せている事業。

■健康保険証について

町 民 有効期限までは紙の保険証を使えると思うが、それ以降はマイナ保険証を作らないといけないということか。

住民保健課長 ほとんどの方の紙の保険証は来年の7月31日が有効期限になっている。マイナ保険証を登録していない方は有効期限が切れるタイミングで資格確認書を役場から送るのでそれを受診の際に使えることができる。今までの紙の保険証が届くような感じで資格確認書が届くイメージ。

■マイナ保険証について

町 民 マイナンバーは持っているが、それにはマイナ保険証は登録されているのか。

住民保健課長 ご自身が登録していなければマイナ保険証の登録はされていない。登録されているかは役場で確認できる。病院にかかった時にマイナンバーカードを出したら病院の窓口で簡単に登録することができる。

町 長 一つのカードで全国民がサービスを受けられるようにと国で推進している。定着するまでには時間がかかると思っている。マイナンバー自体も色々あったが交付率は8割近くになった。コロナの時には必要なときに必要なサービスを受けられないということがあったが、10年後、15年後には、マイナンバーカードによって色々なサービスが受けられるようになると思う。